

Press
Release株式会社テルミック 
tel-mic.co.jp

ものづくりのエンターティナーをめざす「テルミック」。

**未来のものづくり人材育成へ
テルミックが学生受入れを強化
Girls Meet STEMを通じて次世代育成を支援**

「ものづくりのエンターティナー」として「製造業に携わる人たちすべてを、楽しくワクワクさせる会社」を目指す金属部品加工の株式会社テルミック（本社：愛知県刈谷市小垣江町永田47番地、代表取締役社長：田中秀範）。

現在、製造業では人材不足や理工系人材の確保が課題となっています。当社では、将来のものづくり産業を支える次世代人材の育成に貢献するため、中高生向け職場体験や工場見学、学校連携を積極的に実施しています。このたび、公益財団法人山田進太郎D&I財団が主催する「Girls Meet STEM」に2年連続で参画し、8月26日には中高生11名、保護者5名を迎え、工場見学や社員との交流を通じて製造業の魅力を体感いただきました。

いろいろみてから、文・理決めない？



今年2年目となる『Girls Meet STEM』プロジェクトへの参画

Science（科学）、Technology（技術）、Engineering（工学）、Mathematics（数学）の理系分野は、製造業はもちろん日本の産業に不可欠なものです。公益財団法人 山田進太郎 D&I財団では、中高生女子たちがSTEM分野に接することで自身の将来を考えるきっかけとなるよう、企業や大学と提携して『Girls Meet STEM（ガールズ ミート ステム）』というプログラムを各種提供しています。当社ではこの取り組みに共感し、昨年度から工場および3Dラボの見学プログラムを実施しています。

今年度は8月26日（水）に、中高生11名、保護者5名の参加者を迎えて昨年と同様のプログラムを実施。ロボットを活用したスマート工場や3Dプリンターを活用した試作技術のほか、DXによる生産管理の仕組み、女性社員が多数活躍する職場環境などを紹介し、従来の製造業のイメージとは異なる「働きやすく、先進的なものづくりの現場」を体感していただきました。



＜イベントの様子＞

理系・文系に関係なく、あらためて“仕事”を考える機会に

2025年には国内外から3,693社が訪れた常滑工場では、ロボットをはじめとする最新鋭の設備を次々と導入し、働きやすい環境づくりを進めています。多くの女性が業務に取り組んでいることもあって、参加した中高生女子のみなさんからは「製造業の仕事の見え方が変わりました。将来の仕事の選択肢の1つに入れたいと思いました」「働いている人が笑顔だったことやものづくりの最先端にいました」「貴重な体験ができたお陰で、将来の夢のきっかけになった」、保護者のみなさんからは「子どもがものづくりを知るいい機会になった」「娘が将来の進路を考える良い機会になりました」といった声が多数寄せられました。また、若手社員との座談会などを通じて“仕事”“社会人”のイメージがより具体的になり、進学や将来のキャリアを考えるきっかけとなったようです。さらには、対応した若手社員たちから「学生との交流が刺激になった」「自社の魅力を改めて認識できた」とのコメントがあり、双方にとっての学びの機会となっています。



次世代を担う若者へ、製造業の魅力を届けたい

テルミックではこれまでに、『Girls Meet STEM』への参画だけでなく、独自に大学や高校との授業連携や工場見学受け入れなどの取り組みを積極的に実施してきました。例えば、6月には『多様性への認識・理解促進のための取り組み』を進める名城大学経営学部や知立東高校のみなさんにご来社いただいています。学生さんからは「製造業のイメージが覆るほど、明るくクリーンな職場環境と、女性をはじめ社員の皆様が生き活きと活躍できる風土に大きな魅力を感じました」や「将来ここで働きたいと思いました」「5年後くるから、待っていてください」などの声が多数寄せられました。DXの推進によって業務効率化を図り、働きやすさを実現する“ものづくり現場の今”をご紹介します。



これらは、自社の採用イベントとしてではなく、より多くの学生が未来の製造業を支える人材へと成長することを期待しての活動です。「製造業の魅力発信」と「次世代育成」は、「製造業に携わる人たちすべてを、楽しくワクワクさせる会社」を目指すテルミックのミッションと位置づけています。今後も、当社が拠点を構える各エリアで学校向け活動を展開していく予定です。

■代表取締役社長 田中秀範コメント

「製造業は日本の未来を支える産業です。しかし、その魅力が十分に伝わっているとは言えません。私たちは『ものづくりのエンターテイナー』として、若い世代にもものづくりの楽しさや可能性を届けたいと考えています。今回の体験をきっかけに、一人でも多くの若者が製造業に興味を持ち、将来の選択肢として考えていただけたら嬉しく思います。」

当社は今後も学校連携授業や工場見学、職場体験などの受け入れをさらに強化し、地域の次世代人材育成に取り組んでまいります。若い世代が「ものづくりって面白い」と感じるきっかけづくりを通じて、製造業の未来に貢献してまいります。



是非、貴社媒体での掲載のご検討をお願いいたします。
ご不明な点がございましたらお気軽にお尋ねくださいませ。



新事業 LEDデジタルサイネージ

工場見学で高い関心を集めているLEDデジタルサイネージを、社外向けサービスとして本格展開。

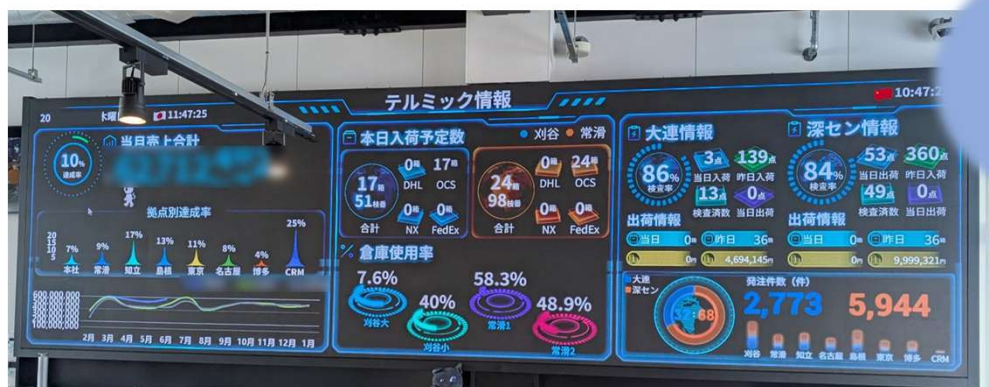
データ活用による見える化、社内情報共有の効率化など、現場のDX化を支援します。

ディスプレイ設置からコンテンツ開発、運用まで一貫して対応します！

直径約
3.16m
円筒形



ヨコ
6.08m
×
タテ
1.76m



名古屋市港区に新拠点 Coming Soon!

新拠点「名古屋みなとオフィス」では、部品加工のご相談はもちろん、見て・触って・体感できるLEDデジタルサイネージショールームを完備しています。

実際の展示や運用事例をご覧くださいながら、製造現場におけるDX活用のヒントや情報の見える化の可能性を体感いただけます。

セミナーや情報発信の機能も備え、ものづくり企業の新しい交流拠点として展開していきます！



LEDデジタルサイネージに
関するお問合せ先

株式会社テルミック
◎メール：led-sinage@tel-mic.co.jp



会社見学随時受付中！



当社では、工場見学の受け入れを積極的に行っています。

工場見学では、金属部品加工の現場に加え、DXを活用した取り組みや、業務効率化に向けた改善事例などを実際にご覧いただけます。

2025年 3693 社 が来社

学生も参加OK！ 様々な方が訪問しています

中高生・高校・大学向け見学も積極的に受入れも実施

来社満足度

99%

参加者数

約1.4倍UP

(昨年比率)

総合評価



4.83 高評価



現場のリアルな取り組みを体感いただける点が、高い評価につながり

2024年には2,729社、2025年には3,693社と、

国内外から多くの企業・団体の皆さまにご来訪いただきました。

今後もテルミックは、業種・規模・国籍を問わず、より多くの皆さまに工場見学へお越し

いただけるよう受け入れ体制の充実を図り、

ものづくりの魅力やDXの実践事例を広く発信してまいります。



カタイ会社が始めたカタくないラジオ番組
ワクワク・トークで^(電波)絶賛オンエア中!



テル★ラジ



毎週水曜日 14:00~14:45

Pitch FM83.8

業界を元気に!
地域を元気に!
日常に元気を
お届けする
メディアです。

 番組概要

◆番組名◆

カタイ会社のカタくない話ものづくりの
エンターテイナーテルミックがお届けする
「テル★ラジ」

◆放送局◆

Pitch FM (ピッチエフエム)83.8MHz

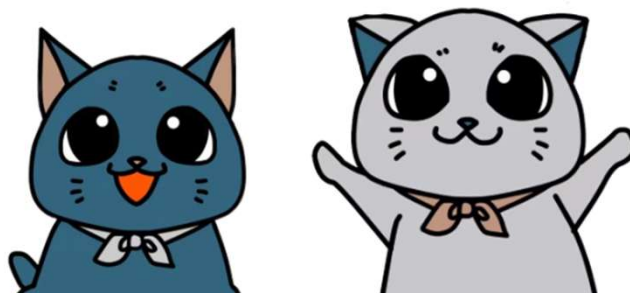
※碧海5市(碧南・刈谷・安城・知立・高浜)と
その周辺を放送エリアとする ラジオ局

◆放送日時◆

毎週水曜日14:00~14:45

◆聴き逃し配信(アーカイブ)◆

[ポッドキャスト:Spotify](#)



刈谷本社前 自社ラジオブース「テルミックスタジオ」より元気にOA中!

＼各種SNSでは様々な情報を発信中!／



@tel_mic



@tel_mic_



@tel_mic_

このリリースに
関するお問合せ先

株式会社テルミック (担当 : 石井)

◎電話 : 0120-1-10639 ◎FAX : 0569-34-8788

◎メール : kouhou@tel-mic.co.jp